



こんにちは！ 日本共産党の

# 大名みえ子です

ご相談はお気軽にお寄せください

2008年 8月29日 102

〒319-1112

東海村村松2401-2

oona\_toukai@yahoo.co.jp

電話・ファックス 029-284-0761

## 来年度、議会特別委員会が海外視察を予定 議会からの予算要求に「反対」は共産党だけ

8月28日開かれた議会運営委員会(議運)の主な議題は、9月定例議会の内容の確認、来年度村予算への議会からの要望事項の決定でした。9月議会の内容については改めてお知らせします。



### 海外視察に関する要望の決め方があまりにひどい

私は今期、初めて議運のメンバーになりましたが、来年度村予算に対し議会から何を要望するかの議論で、特に海外視察に関する要望の決め方があまりにひどいことに驚きました。

事務局と委員長から、「村議会はこれまで、4年間の任期中に、2年目と3年目に、2つの特別委員会(原子力問題調査特別委員会と常陸那珂地区問題調査特別委員会)が交互に海外視察を行ってきました。来年度はどうするか決めて予算要望をしたい」という簡単な提起がされたので、私が「海外視察に行く事は反対だ」と意見しました。

### なぜ海外視察かの議論無しで決めようとする

他に意見を述べる人がいないなか、正式発言とは取れない「いいよ、いいよ」と言う委員などにより決められようとしたので、私が、「なぜ反対かの理由も聞かない議論はおかしい」と言うと、「聞かなくてもいい」という委員や、「共産党は公約(海外視察を中止にする)だものしょうがないだろう」という議長など、議論というより反対を表明する共産党を嘲笑し、海外視察ありきの雰囲気でした。

私が「とにかく反対理由を述べさせてくれ」と要求し、「海外視察についてはこれまで、何があっても反対という立場ではなかった。しかし、いまの国の悪政の押し付けで、生活が大変になっている住民が大勢いる。このような時、多額の税金を使ってどうしても海外の視察をしなければならぬ」という内容があるとは思えない。そもそも、海外視察する目的がないまま、予算だけを先に要望するのはおかしい」と述べました。

### 「村議会は全議員参加できるように話し合った経緯がある」- 副委員長

すると副委員長が、「かつては、町村議長会が企画する海外視察への参加で、一定の期数がたった議員、3人ぐらいしか参加できなかった。その後、東海村議会で話し合い、東海村特有の問題として、原子力問題調査特別委員会とひたちなか地区問題調査特別委員会が「先進地視察」という位置づけで海外視察を行い、新人議員でも、また人数的にも全員が海外視察できるようにしてきた経緯がある」と述べました。

しかし現在、社会情勢が大きく変わって、住民生活が否応なしにひっばくさせられているとき、議会だけが「かつて確認している」ことを理由に、住民の血税の使い方を改めようとする姿勢は、たいへん問題です。直ちに議論しなおすべきです。

結局、この問題は、「どの特別委員会がどのような目的で出かけるのか」、この議論はのちの課題としたまま、海外視察にかかる概略予算を要求することが、賛成多数で決められました。